

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年 3月23日

市川市長

団体名 市川ジュニアBリーグ  
(団体番号 25 )  
代表者名 XXXXXXXXXX  
所在地 XXXXXXXXXX

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

|               |          |
|---------------|----------|
| (1) 補助決定事業費総額 | 943,256円 |
| (2) 補助対象経費総額  | 520,660円 |
| (3) 補助金交付決定額  | 150,000円 |
| (4) 補助金交付概算払額 | 150,000円 |



## (5) 実施報告

|   |  |
|---|--|
| 補助決定事業の名称   | 子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業   |
| 補助決定事業の実施内容<br><br>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)     | <p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>【実施状況】令和7年度の柏井リーグは3月23日コロナ前の全チーム全員参加で元気いっばいの入場行進でスタートしました。市川市<br/> はじめ多くの来賓を迎えて、少年野球がスタートするワクワク感じいっばいの開会式でした。そして、若葉が芽生える春が過ぎ、新緑の森が梅雨の水を蓄え、真夏の太陽が深緑の森を作り、実りを結ぶ秋を迎えるまで、毎週毎週、野球少年、野球少女たちを緑の森に囲まれた野球場へ招待できました。</p> <p>9月28日ベルカップ大会がスタートしました。2か月間のベルカップ大会、子供たちは春から練習した成果を発揮し、手に汗握る熱戦が展開され、柏井の森に明るく元気な歓声が響きました。世界に目を向ければ、中東ガサ地区紛争は停戦されましたが、ウクライナ戦争は未だに停戦が見通せません。新たにイラン戦争が始まりました。柏井少年広場で子供たちの明るく元気な姿を見るたび、平和の大切さを痛感し心を痛める年でした。本年度の柏井リーグには25チームが加盟し、394人(うち女子選手28人)の子供たちが4から11月まで延べ171試合を楽しみました。また、ベルカップ大会には25チーム481人(うち女子選手47人)の子供たちが参加し52試合を実施しました。</p> <p>【実施内容】柏井リーグの事業目的である「小学校低学年児童を対象とした野球ゲームの開催事業」により青少年の健全育成は実現できました。</p> |
| 広報の実施状況<br>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。) | 市川ジュニアBリーグ(通称:柏井リーグ)のホームページにて広く市民に広報しています。   |
| 補助決定事業の成果<br><br>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。) | <p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>柏井リーグには25チーム、394名の子供たちが4月から11月まで楽しく野球をしました。また、ベルカップ大会には25チーム481名の子供たちが参加しました。延べ試合数は223試合(リーグ戦171試合、ベルカップ52試合)でした。市川市有数の自然豊かな森に囲まれた柏井少年広場に子供たちの歓声が響き渡りました。子供たちは指導者及び保護者と一緒に野球をする中で野球をすることが何より楽しいこと、勝った時の嬉しさ負けた時の悔しさ、チームメイトへの思い遣り、努力を継続する大切さ、最後まで諦めないことの大切さ等々を体験しました。保護者は子供との触れ合いが多くなり家族の絆が深まった幸福感を感じると共に地域で協働して子供たちを育成することの大切さを経験しました。また、清掃作業等を通してボランティア活動に対する充実感を持ち地域に愛着を感じるようになりました。</p> <p>子供たちが野球を好きになり将来の夢や希望に繋がることは嬉しいことです。子供たちが礼儀、感謝、思い遣りなどの心を成長させていることは、「青少年の健全育成」という柏井リーグの活動目的が達成できた証だと思えます。</p>   |
| 補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策<br><br>(今後の方向性)        | <p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>少子化とスポーツの多様化によって野球をする子供たちが減少している現状があります。一番の問題はグラウンド環境衛生であると思えます。市川市の担当各位並びに多くの方々の努力により、市川市において少年広場等のグラウンドは確保されました。しかし衛生環境、特にトイレは旧態依然であり、選手・指導者・保護者も含めて年間延べ20,000名もの参加者が集まる柏井少年広場に水洗トイレを作ることが出来ない市川市の姿勢は地域スポーツを軽視する考えであり、野球人口減少の最大の責任だと考えます。どれだけ無償のボランティア支援で少年野球人口減少に頑張ろうとも、市川市の後ろ向きな姿勢は全ての少年野球関係者にとって落胆しかありません。</p> <p>近隣市のグラウンド環境を見るにつけ、市川市のスポーツ施設、特にトイレ環境の後進性は明らかです。柏井リーグのコンセプトは行政でなければ出来ないことは行政にお願いし、整備清掃等ボランティアの力で出来ることは自分たちで行う。それが地域財政への貢献であり地域への愛着を醸成する行動であると考えています。このように、保護者の意識変革もしてボランティア協力を募り、様々なグラウンド整備・清掃をして、安全安心なグラウンド作りに頑張ってきましたが、水洗トイレ一つ作れない判断には本当に落胆しました。</p>               |

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : ベルカップの試合の様子

撮影年月日 : 令和7年10月12日



タイトル : グラウンド整備の様子

撮影年月日 : 令和7年9月14日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業

1【収入】

| 項目            | 金額      | 説明(積算等)   |
|---------------|---------|---|
| 事業収入          | 640,000 | 柏井リーグ参加費1チーム15,000円×26チーム、<br>ベルカップ大会参加費1チーム10,000円×25チーム |
| 寄附金収入         |         |   |
| 補助金収入         | 150,000 | いちサボ補助金   |
| その他<br>(助成金等) |         |   |
| 会費充当          | 153,256 | 団体の本会計より充当  |
|               |         |   |
|               |         |   |
| 合計            | 943,256 |   |

2【支出】

| 項目       | 支出金額    | うち補助対象金額 | 説明(積算等)   |
|----------|---------|----------|---|
| 報償費      | 346,474 | 0        | 記念品(優勝、準優勝、第三位、敢闘賞の8チーム分のトロフィー、旗等)の大会賞品、賞状印刷、審判講習会弁当代   |
| 交通費      |         |          |   |
| 消耗品費     | 497,242 | 451,000  | 石灰、砂・碎石、発電機ガソリン2000、除草剤、審判用具、文房具等、草刈機のメンテナンス費、発電機のメンテナンス費、グラブ整備材、防球ネット・ベンチ等の補修材料、整備道具(散水ホース等) |
| 印刷製本費    | 1,420   |          | 案内状、会議資料、駐車券、活動報告書等の印刷費   |
| 通信運搬費    | 7,420   |          | 通信費   |
| 保険料      | 21,040  |          | スポーツ保険料   |
| 使用料及び賃借料 | 69,660  | 69,660   | 会場使用料、AED   |
| 原材料費     |         |          |   |
|          |         |          |   |
|          |         |          |   |
|          |         |          |   |
| 合計       | 943,256 | 520,660  |   |

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年1月5日

市川市長

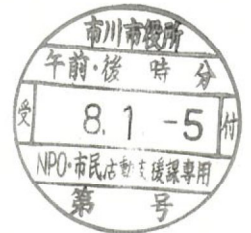
団体名 傾聴ボネアサキウサギの身  
(団体番号 27 )  
代表者名 [Redacted]  
所在地 [Redacted]

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、  
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

- (1) 補助決定事業費総額 178,384 円
- (2) 補助対象経費総額 178,383 円
- (3) 補助金交付決定額 100,000 円
- (4) 補助金交付概算払額 100,000 円



(5) 実施報告

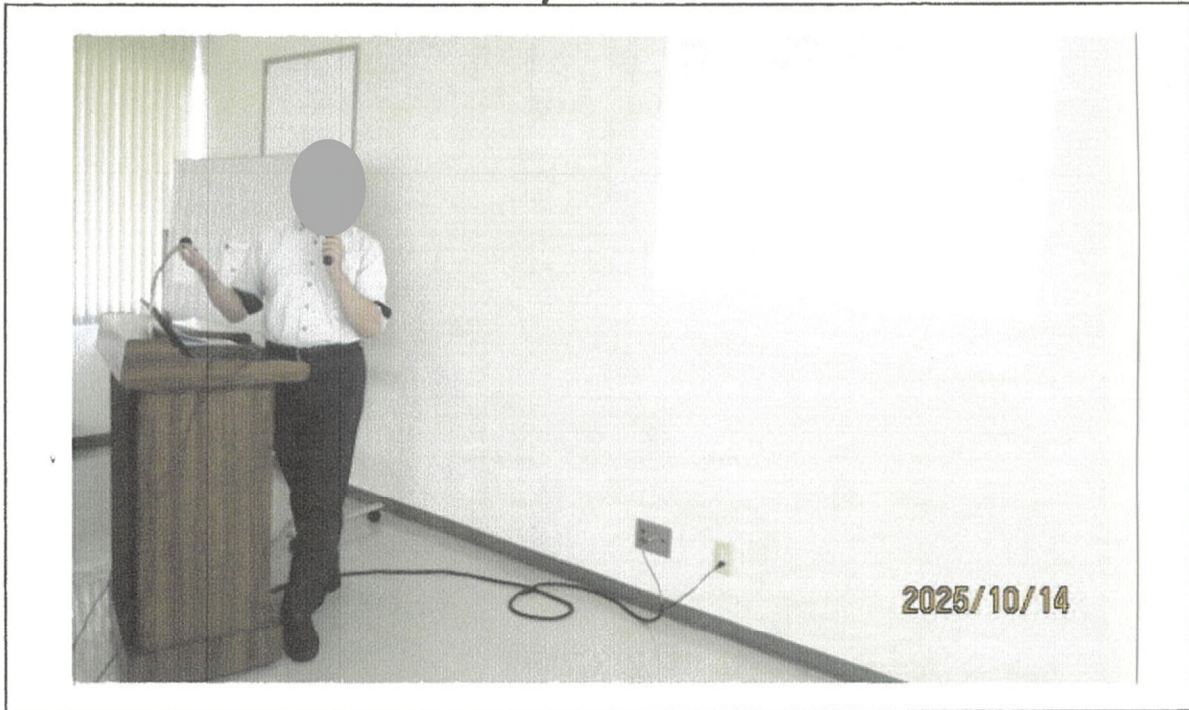
|   |   |
|---|---|
| 補助決定事業の名称   | 傾聴ボランティア養成講座  |
| 補助決定事業の実施内容<br>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)         | 計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。<br>傾聴を学習する重要な意義を参加者に伝え、今回の講習内容を分かりやすく説明し、今後の多面的な浸透を図る。  |
| 広報の実施状況<br>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。) | コスト計算ながら、適宜な枚数のチラシを作成、広報担当を中心に全員で主要な場所に配布した。<br>広報いらかわ、柳支会、ネット、読売新聞でも募集   |
| 補助決定事業の成果<br>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)     | 補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。<br>連続での会場予約が困難であったが、日頃から会員同士の情報共有に心がけ場所の確保がスムーズに出来た。<br>会場の広さを鑑み、最大募集人数を30名に設定、最終的に25名となった。適宜な広さで怪我もなく、スムーズなロールプレイも実施できた。 |
| 補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策<br>(今後の方向性)            | 補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。<br>講義内容の充実を図りながら、参加者間の連携を深める事により、全員に終了証を渡すことができた。次の会場を確保し、次回は、よりその精度を上げ、分かり易い講習会を実施する。  |

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : XXXXXXXXXX

撮影年月日: 2025年10月14日



タイトル : 講習風景

撮影年月日: 2025年10月14日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: 傾聴ボランティア養成講座

1【収入】

| 項目        | 金額       | 説明(積算等)        |
|-----------|----------|----------------|
| 事業収入      | ¥75,000  | 1人¥3,000×25人   |
| 寄附金収入     | 0        |                |
| 補助金収入     | ¥100,000 | 市川市市民活動団体事業補助金 |
| その他(助成金等) | 0        |                |
| 会費充当      | ¥14,193  | 団体の本会計より充当     |
| 補助金返金     | △¥10,809 |                |
| 合計        | ¥178,384 |                |

2【支出】

| 項目       | 支出金額     | うち補助対象金額 | 説明(積算等)              |
|----------|----------|----------|----------------------|
| 報償費      | ¥105,000 | ¥105,000 | 外部講師等の招へい あり(なし)     |
| 交通費      | ¥24,060  | ¥24,060  | 講習日スタート, チラシ配布       |
| 消耗品費     | ¥9,273   | ¥9,273   | コピー代, コピー用紙, 封筒, 雑貨等 |
| 印刷製本費    | ¥15,001  | ¥15,000  | チラシ, 教材作成等           |
| 通信運搬費    | ¥10,050  | ¥10,050  | 切手代, レターパック          |
| 保険料      | ¥0       | ¥0       |                      |
| 使用料及び賃借料 | ¥15,000  | ¥15,000  | 会場使用料(一日¥5,000×5日間)  |
| 原材料費     | ¥0       | ¥0       |                      |
|          |          |          |                      |
|          |          |          |                      |
|          |          |          |                      |
| 合計       | ¥178,384 | ¥178,383 |                      |

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年2月16日

市川市長 田中 甲 様

団体名 子育て応援メッセ実行委員会

(団体番号 34 )

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

|               |          |
|---------------|----------|
| (1) 補助決定事業費総額 | 507,174円 |
| (2) 補助対象経費総額  | 320,405円 |
| (3) 補助金交付決定額  | 150,000円 |
| (4) 補助金交付概算払額 | 150,000円 |



## (5) 実施報告

| 補助決定事業の名称  | 子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業   |  |
|--|--|--|
| <p>補助決定事業の実施内容</p> <p>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p> | <p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>今年度は、子育て応援メッセもマタニティフェスタも、事前申込みを無くし、時間内の好きなときに来て、出入り自由、好きなだけ滞在できるように、コロナ前の形に戻した。</p> <p>4月25日(金)第1回打合せ兼交流会開催(全日警ホール2階第3会議室)<br/>今年度のイベント概要、内容、レイアウト等を検討。<br/>昨年のおふりかえりより、「出展していない支援センター等の施設も紹介できるように、資料を関連ブースに置く」「来場者の知りたい内容がどのブースに行けばわかるかを明示する」などのアイデアが出た。<br/>(参加者大人16人、スタッフ5人)</p> <p>5月23日(金)第2回打合せ兼交流会開催(全日警ホール2階第3会議室)<br/>当日の流れを検討。昨年度好評だった幼稚園紹介、サークル発表は今年も実施。<br/>小さな赤ちゃん連れは、ゆったりと過ごせるように2階会議室に身体測定、ベビーマッサージ、離乳食講座を持っていく。<br/>(参加者大人20人、スタッフ3人)</p> <p>6月25日(水)オンラインスタッフ打合せ スタッフ4人<br/>当日の役割分担と進行の打合せ</p> <p>6月27日(金)子育て応援メッセinいちかわ開催<br/>(全日警ホール1階ホール・練習室、2階展示室・第3会議室)<br/>開場直後は人が集まらず、不安になったが、イベントが始まると来場者もあり、一日を通して途切れずに、たくさんの親子にお越しいただいた。<br/>今年の特徴は、生後1ヶ月、2ヶ月の小さな赤ちゃんの参加が多かったことで、出産後、最初の情報提供の場として、役に立てたと感じた。<br/>また、申込み不要の効果か、前にこのイベントに来たことがあるという方が下のお子さんと一緒に来られて、懐かしそうにスタッフに声を掛けていました。<br/>(参加者105組233人うち市内103組227人、出演関係者大人27人・子ども11人、出展者等87人、スタッフ5人)</p> <p>8月29日(金)第3回打合せ兼交流会開催(全日警ホール2階第3会議室)<br/>マタニティフェスタのレイアウトとプログラムについて検討。沐浴体験は山口病院様だけで行うため、人数が殺到しないように午前中は予約制の講座にして、午後は自由に赤ちゃん人形に触れるようにする。小児科医座談会は医師会を通じて先生を派遣してもらう。<br/>(参加者大人16人、こども1人、スタッフ5人)</p> <p>9月26日(金)第4回打合せ兼交流会(全日警ホール2階第2会議室)<br/>夫婦の参加が多いので女性・男性どちらにも有益な情報を提供。調乳体験・沐浴体験は事前申込み、他は当日参加。その他、タイムスケジュールを検討。<br/>(参加者大人17人、スタッフ6人)</p> <p>10月19日(日)ハッピーマタニティフェスタ開催(全日警ホール1階ホール・練習室、2階第3会議室)<br/>お天気はさほど悪くなかったが、来場者が少なく、来られた方も、目的のあるブースに行くだけで、他のブースも回ってみようという雰囲気がなかった。<br/>市川市子ども家庭相談課様の妊婦体験、山口病院様の沐浴体験、雪印ビーンスターク様の調乳体験、小児科医・産婦人科医座談会には、たくさんの妊婦さんご夫婦が参加していたが、1階ホールの各ブースを回る人は少なかった。<br/>(参加者48組87人[うち市内在住44組79人]、出演・出展関係者等71人、スタッフ5人)</p> <p>12月22日(月)第5回ふりかえり兼交流会開催(zoomによるオンライン開催)<br/>今年度のイベント感想や今後の課題について意見を出し合い、出展内容や子育て情報誌、対象年齢等について検討。<br/>2月のオンライン・子育て応援メッセの日程決定。産後すぐの方、里帰り中の方、妊婦さん等を対象に実施。<br/>(参加者大人4人、スタッフ6人)</p> <p>1月22日(木)第6回オンラインメッセ打合せ兼交流会開催(zoomによるオンライン開催)<br/>オンラインメッセの流れを決め、資料操作等の確認。<br/>(参加者大人5人、スタッフ3人)</p> <p>1月23日(金)9時~受付開始<br/>1月30日(金)配布物郵送開始<br/>2月3日(火)事務局打合せ、zoom練習、質問に対する回答案検討(スタッフ4人)<br/>2月8日(日)オンライン・子育て応援メッセinいちかわ(zoomによるオンライン開催)<br/>妊娠中18組、月齢1か月~3か月が7組、3か月~6か月が5組、里帰り中の方からも申込みがあり、当日は雪が降る中、家の中で暖かくして参加できたのがよかった。<br/>昨年の失敗点を参考に、事前練習も行い、万が一の対応マニュアルも作成し、ほぼ満点のオンラインイベントとなった。<br/>(申込者39組、関係者13人、スタッフ5人)<br/>年間を通して、各イベントの出展団体の紹介をブログやLINEで発信し、イベントに参加できない方にも情報提供を行いました。</p> | <p>受益者数<br/>(うち市民の数)</p> <p>イベント参加者<br/>647人<br/>(633人)</p> <p>子育て情報提供<br/>不特定多数</p> |

|  |   |
|--|---|
| <p>広報の実施状況</p> <p>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p> | <p>昨年同様イベント告知は、いちかわ子育てネットワークのLINEでの発信と市川市の子育て関係窓口、産院等でのチラシ配布を行ったが、開始時期が遅かったためか、全体的に来場者数が減った。参加された方は、目的を持って来られていて、必要な人に情報が届いていると思われるが、関心の薄い人にも来てもらい、地域に子育てを応援している人がたくさんいることに気づいて欲しいと思うので、今後、視点を変えて、他の広報手段も考えていきたい。</p>   |
| <p>補助決定事業の成果</p> <p>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>     | <p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>子育て応援メッセはそこそこの人数が来場してくれたが、マタニティフェスタとオンライン子育て応援メッセは、今年の半分強の参加だった。</p> <p>特にマタニティフェスタは、沐浴体験等、ノウハウ物は人気があったが、地域のつながり作りなどをPRする団体ブースに立ち寄る人が少なかった。男性育休も増え、夫婦で子育てが普通になってきた反面、子育てが仕事の業務の一つのように扱われている感もある。ママが一人で子育てしていた時は周りの人と関わろうとしていたが、夫婦で完結してしまい、他の人と関わろうという気持ちが少なくなっている感じがする。タイムパフォーマンス、コストパフォーマンスが重視されがちだが、子どもの育ちはどちらともかけ離れたところにあり、子どもの時間にあわせることが大切だと伝えていく必要がある。</p> <p>オンライン・メッセは、寒い時期のイベントとしてニーズがあり、今年は妊婦さんの参加が多かった。参加者も私たちスタッフも、オンラインイベントに慣れてきており、各自自宅にいながら一緒に楽しむことができたのがよかった。</p> <p>一年間のイベント開催を通して、今の子育て当事者の考え方に触れ、時代の移り変わりを感じる事ができるので、今の時代に寄り添いながら、子どもの育ちに大事なことを伝えていきたい。</p> |
| <p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策</p> <p>(今後の方向性)</p>            | <p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>参加者の減少に対する対策と、他の家族や支援者との交流が生まれにくい、興味のある情報・体験だけを効率よく実施したい傾向がある、といった最近の時代の変化による様々な課題を、当事者に近い世代の意見を取り入れながら考えていかなければならない。「主催者がやりたいイベントではなく、参加者が希望するイベントを」と掲げてきたが、参加者の要望に合わせすぎて、子どもの育ちに大切なことが見失われないように気をつけることも大切である。子育て・子どもの育ちに何が大切なのかを、もう一度、イベント関係者と話し合い、それを、これから子育てする人たちに上手に伝える方法を考えていくことが今後の課題である。</p>  |

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 子育て応援メッセinいちかわの様子

撮影年月日 : 令和7年6月27日



タイトル : ハッピーマタニティフェスタの様子

撮影年月日 : 令和7年10月19日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業

1【収入】

| 項目            | 金額      | 説明(積算等)                              |
|---------------|---------|--------------------------------------|
| 事業収入          | 272,000 | 出展・冊子協賛金10,000円×22、5,000円×8、3,000円×4 |
| 寄附金収入         | 0       |                                      |
| 補助金収入         | 150,000 | 市川市市民活動団体事業補助金                       |
| その他<br>(助成金等) | 0       |                                      |
| 会費充当          | 85,174  | 団体の本会計より充当                           |
| 補助金           |         | 市川市市民活動団体事業補助金返金                     |
| 合計            | 507,174 |                                      |

2【支出】

| 項目       | 支出金額    | うち補助対象金額 | 説明(積算等)   |
|----------|---------|----------|---|
| 報償費      | 90,000  | 90,000   | 外部講師等の招へい <input checked="" type="checkbox"/> あり/なし<br>5,000円×6名、10,000円×6名   |
| 交通費      | 12,480  | 10,720   | マタニティ当日駐車場代 900円×2<br>スタッフ交通費<br>@300円×4名、@380円×6名、@440円×6名、<br>@740円×6名  |
| 消耗品費     | 21,305  | 21,305   | 厚紙 2,684円<br>アルコールウェット・ゴミ袋 592円<br>紙袋100枚・クリアパック 3,434円<br>インク代 6,764円、電源コード 880円<br>ラミネートフィルム 1,303円<br>インク・用紙代 4,150円<br>コピー用紙 920円<br>ゴミ袋・アルコールウェット 578円 |
| 印刷製本費    | 89,215  | 75,000   | 配布資料印刷代 150円、60円、130円<br>当日パンフ印刷代 195円<br>子育て情報誌印刷500部 85,635円<br>振込手数料 110円(補助対象外)<br>チラシ印刷代 2,935円  |
| 通信運搬費    | 20,830  | 20,830   | チラシ・資料等送付<br>メッセ 110円×11=1,210円<br>マタニティ 270円×1=270円<br>オンラインメッセ 430円×45=19,350円  |
| 保険料      | 0       | 0        |   |
| 使用料及び賃借料 | 102,550 | 102,550  | 交流会会場 3,300円×2回、1,280円×2回<br>子育て応援メッセ会場費 45,810円<br>マタニティフェスタ会場費 47,520円  |
| 原材料費     | 0       | 0        |   |
| 飲食費      | 1,894   |          | スタッフ・講師用お茶18本   |
| スタッフ費    | 168,900 |          | ボランティア謝礼(クオカード8名分)<br>3,920円、3,980円<br>スタッフ活動費・ブログ掲載通信費<br>3,000円×2、5,000円×1、6,000円×1<br>8,000円×1、10,000円×1、13,000円×3<br>16,000円×1、32,000円×1、39,000円×1      |
| 合計       | 507,174 | 320,405  |   |

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年2月6日

市川市長 田中 甲 様

特定非営利活動法人

団体名 いちかわ子育てネットワーク

(団体番号 35 )

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

|               |         |
|---------------|---------|
| (1) 補助決定事業費総額 | 70,676円 |
| (2) 補助対象経費総額  | 40,578円 |
| (3) 補助金交付決定額  | 25,000円 |
| (4) 補助金交付概算払額 | 25,000円 |



## (5) 実施報告

|   |   |  |
|---|---|--|
| 補助決定事業の名称   | 子育てに関わる人たちのためのつながる勉強会開催事業   |  |
| 補助決定事業の実施内容<br><br>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)     | <p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>＜つながる勉強会①＞<br/>～子育て世帯が地域福祉とつながろう～「高齢者サポートセンター」を知って、自分の可能性を広げよう！<br/>9月29日(月)10時～12時 於) 全日警ホール2階第2会議室<br/>ゲスト： [REDACTED]、[REDACTED]</p> <p>市川市の高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）についての紹介や、介護業界で働くことの幅広さなどをお話しいただく。<br/>事例を通してどんなことができるか考えてみたり、介護の仕事に大切なことなどを伺うことから、子育てにも共通することが多いことに気づく。<br/>講座終了後は、高齢者サポートセンター八幡まで歩いて移動し、見学した。<br/>参加者:7組9名 ゲスト2名 保育スタッフ2名 スタッフ3名</p> <p>＜つながる勉強会②＞<br/>1月21日(水)18時～20時 於) 全日警ホール2階第3会議室<br/>～子育て世代を支える活動をしている人たちへ～顔を合わせて情報を共有することで、つながり作り！<br/>「児童発達支援」をテーマに、[REDACTED] 児童発達支援事業所 [REDACTED]、市川市こども部発達支援課職員をお呼びして現状と課題をみんなで共有した。<br/>後半は質問や意見交換を行い、日頃の悩みを参加者と共有することができた。<br/>参加者:18名 ゲスト・市役所関係者6名 スタッフ3名</p> |  |
| 広報の実施状況<br>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・いちこネットのLINEで発信</li> <li>・関係者にメールで直接お知らせを送る</li> <li>・ブログ等のSNSで告知</li> <li>・地域子育て支援センター、親子つどいの広場等、子育て支援拠点に案内状送付</li> </ul>   |  |
| 補助決定事業の成果<br><br>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。) | <p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>つながる勉強会①では、子育て世代の就労支援も兼ねて、介護の世界を知る勉強会を開いたところ、子育てと介護の共通点や、イメージ以上に幅広い仕事内容などの気づきがあった。実際、身近な人の介護を経験した人や、子育てする前に介護の仕事についていた人もいて、その人たちの経験談を聞くこともでき、今後役に立つ知識を得ることができた。すぐ、仕事の直結するわけではないが、今後仕事探しをするときのきっかけづくりになった。また、自分の周りで介護が必要となったときに知っていることに役に立つことを学ぶことができた。</p> <p>つながる勉強会②では、児童発達支援について一から学ぶことができた。最近、児童発達支援事業所も増え、親子つどいの広場や地域子育て支援センターなどでも、相談を受けたりしているが、現状や対応策などを知る機会はあまりなかった。専門家から話を聞くことによって対応の仕方を学ぶことができ、参加者も質問することで日頃のモヤモヤを解消することができた。</p>  |  |
| 補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策<br><br>(今後の方向性)        | <p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>定期的顔を合わせて情報交換することによって、つながりも深まり、何かあったときに相談しやすくなるので、このような勉強会を継続して実施していきたい。<br/>また、「知る」ことにより、理解が深まり、対応もスムーズになるので、今後も「今の課題」をテーマにして、深堀していきたい。<br/>参加者にとっても、どこに話せばいいか迷う話題を安心して吐き出せる場となるよう心がけていきたい。</p>  |  |

受益者数  
(うち市民の数)

37人  
(37人)

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : つながる勉強会①の様子

撮影年月日: 2025年9月29日



タイトル : つながる勉強会①保育の様子

撮影年月日: 2025年9月29日



## 市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称： 子育てに関わる人たちのためのつながる勉強会開催事業

## 1【収入】

| 項目            | 金額     | 説明(積算等)                  |
|---------------|--------|--------------------------|
| 事業収入          | 21,500 | 参加費 @500円×7組、@1,000円×18名 |
| 寄附金収入         | -      |                          |
| 補助金収入         | 25,000 | 市川市市民活動団体事業補助金           |
| その他<br>(助成金等) | -      |                          |
| 会費充当          | 28,887 | 団体の本会計より充当               |
| 補助金           | -4,711 | 補助金返金分                   |
| 合計            | 70,676 |                          |

## 2【支出】

| 項目       | 支出金額   | うち補助対象金額 | 説明(積算等)  |
|----------|--------|----------|--|
| 報償費      | 20,000 | 20,000   | 外部講師等の招へい <u>あり</u> /なし<br>講師謝礼10,000円×2団体                                       |
| 交通費      | 2,640  | 2,640    | スタッフ交通費 440円×2、380円×2、300円×2、駐車場代400円  |
| 消耗品費     | 8,096  | 8,018    | インク 7,060円、コピー用紙 602円<br>ゴミ袋・アルコールウェット 434円                                      |
| 印刷製本費    | 0      | 0        | 印刷物はプリンターを使用しました   |
| 通信運搬費    | 4,220  | 4,200    | 案内送付用切手代110円×11=1,210円<br>チラシ送付レターパック7枚 3,010円                                   |
| 保険料      | 0      | 0        |  |
| 使用料及び賃借料 | 5,720  | 5,720    | 全日警ホール 1,280円、4,440円(使用料減免なし)  |
| 原材料費     | 0      | 0        |  |
| 飲食費      | 0      |          | 講師のお茶は団体所有のものを使用しました   |
| スタッフ費    | 30,000 |          | 企画諸経費@2,000円×2<br>準備・SNS告知等通信費@1,000円×4回<br>勉強会進行等スタッフ費<br>@5,000円×2名、@3,000円×4名 |
| 合計       | 70,676 | 40,578   |  |

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年 2月 16日

市川市長 田中 甲 様

団体名 子育て交差点実行委員会

(団体番号 36 )

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

|               |          |
|---------------|----------|
| (1) 補助決定事業費総額 | 235,173円 |
| (2) 補助対象経費総額  | 172,899円 |
| (3) 補助金交付決定額  | 110,000円 |
| (4) 補助金交付概算払額 | 110,000円 |



## (5) 実施報告

|   |  |   |
|---|--|---|
| 補助決定事業の名称   | 子育て交差点行徳開催事業   |   |
| 補助決定事業の実施内容<br><br>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)         | <p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>① 8月28日(木) 打ち合わせのお知らせ作成、関係者に配布<br/> ② 9月12日(金) 第1回打合せ兼交流会(参加者14人・スタッフ3人)<br/> 昨年の報告・反省点をふまえ、今年度の内容を検討。全体的な流れとしては一昨年と同様に決定<br/> イベントに関わる人たちの交流を深める<br/> ③ 9月22日(月) 支援センターとのオンライン打合せ(参加者2人・スタッフ2人)<br/> イベント参加と支援センター開所の兼ね合いについて検討<br/> ④ 9月29日(月) 市川市こども部こども施策課職員との打合せ(参加者2人・スタッフ1人)<br/> 子育て交差点のイベント内容と過去の支援センターの関わり方について説明<br/> ⑤ 10月22日(水) 小児科医座談会についての打合せ(参加者3人・スタッフ1人)<br/> ⑥ 10月31日(金) 第2回打合せ兼交流会(参加者14人・スタッフ5人)<br/> 当日の内容・レイアウト確認、チラシ・当日パンフ決定<br/> 出展者・講師・スタッフの情報交換<br/> ⑦ 11月6日(木) から、チラシ配布、ブログ等にて告知発信<br/> ⑧ 11月21日(金) 10時～15時30分 子育て交差点開催<br/> (参加者65組139人・ベビーダンスダンス6組12人<br/> 出展等関係者52人・スタッフ7人)<br/> 子育て関係NPOの紹介、抱っこ紐の上手な使い方&amp;ベビーダンス体験、小児科医座談会、幼稚園紹介、英語で遊ぼう、身体計測、栄養相談、アルバム作り体験、資産運用相談、等<br/> 終了後、ふりかえりの会開催(16時～17時)<br/> (参加者15人・スタッフ3人)<br/> 来場者数が少なかったが、ゆっくりと対応できた<br/> 他のブーススタッフとの交流ができてよかった<br/> 小児科医講座がとても参考になった<br/> 会場が広く、人の少ない空間が目立ち寂しく感じられた<br/> 等の感想があり、今後のイベント内容検討につなげる<br/> ⑨ 12月15日(月) 17日(水) 開催報告と冊子等を協賛団体、関係者に配布<br/> ⑩ 12月22日(月) オンラインにてふりかえりの会開催<br/> (参加者6人・スタッフ4人)<br/> 今年度の見直し、来年度の企画案<br/> 2階ホールを使って、サークル発表を実施し、参加者が楽しめる内容を入れる<br/> 相談コーナー、団体紹介などは、無理して人を集めず、希望する人がゆっくり立ち寄れるようにする<br/> 来年度は行徳文化ホールI&amp;Iで11月27日(金)開催</p> | <p>受益者数<br/>(うち市民の数)</p> <p>259人<br/>(259人)</p> |
| 広報の実施状況<br><br>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・いちかわ子育てネットワークのLINEで告知</li> <li>・親子つどいの広場等でチラシ掲示</li> <li>・関係者のブログ・インスタグラム等、SNSを利用して情報発信</li> </ul> <p><a href="http://ameblo.jp/ouenmesseichikawa/">http://ameblo.jp/ouenmesseichikawa/</a></p>  |   |
| 補助決定事業の成果<br><br>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)     | <p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>ホール改修工事前の子育て交差点は、たくさんの来場者があり、お出かけ場所の一つとして気軽に参加されている様子でした。<br/> 昨年度の行徳公民館開催は、来場者が増えすぎないように、告知が控え気味だったため、例年の半数くらいでした。<br/> 今年度は、2年前と同じように告知をしたつもりでしたが、来場者数が昨年とほぼ同じくらいでした。<br/> 出生数が減っていること、育休取得者が増え復帰への準備等に忙しい、インフルエンザ流行のため外出を控えている、等々、理由は考えられますが、子育て世代のニーズが大きく変わってきている事が主な原因だと感じました。<br/> このようなイベントを開催することによって、ニーズの変化に気づけたり、当事者が本当に必要としていることを探るきっかけとなっています。<br/> 子育てに関わる人たちが、時代の流れを取り入れながら、子育て当事者に寄り添って活動していくための情報収集の場として、この事業の必要性を痛感しております。</p>  |   |
| 補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策<br><br>(今後の方向性)            | <p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>初めて子育てしている人たちへの子育て情報提供、子育てに行き詰まっている人への寄り添い、子育て支援に取り組んでいる人たちのネットワーク作り、子育て交差点を実施することによって、これらを一度に実施することができています。<br/> 毎年継続して開催することが大事で、時代の移り変わりに合わせた内容を検討しながら、これからもイベント開催を続けていきます。<br/> そして、このイベントが、新たに妊娠・出産・子育てする人たちを途切れなくサポートする土台作りとなることを目指します。</p>  |   |

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル：「小児科ドクターよろず相談会」の様子

撮影年月日：令和7年11月21日



タイトル：ミニ講座「幼稚園ってどんなところ？」の様子

撮影年月日：令和7年11月21日



## 市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子育て交差点行徳開催事業

## 1【収入】

| 項目            | 金額      | 説明(積算等)                       |
|---------------|---------|-------------------------------|
| 事業収入          | 135,000 | 出展・冊子協賛金10,000円×12口、5,000円×3口 |
| 寄附金収入         | 0       |                               |
| 補助金収入         | 110,000 | 市川市市民活動団体事業補助金                |
| その他<br>(助成金等) | 0       |                               |
| 会費充当          | 13,724  | 団体の本会計より充当                    |
| 補助金返金         | -23,551 |                               |
| 合計            | 235,173 |                               |

## 2【支出】

| 項目       | 支出金額    | うち補助対象金額 | 説明(積算等)  |
|----------|---------|----------|--|
| 報償費      | 50,000  | 50,000   | 外部講師等の招へい <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし<br>ワークショップ等講師(材料費・交通費込み)<br>20,000円×1名・10,000円×3名 |
| 交通費      | 8,980   | 8,980    | スタッフ交通費 @1,140円×3、<br>@1,080円×3、@640円×3<br>冊子配布時駐車場代 200円×2  |
| 消耗品費     | 14,069  | 14,069   | 養生テープ 250円×3=750円<br>ひも 162円、272円<br>リストバンド 599円×2<br>クリアファイル 1,609円<br>厚紙 811円、カラー厚紙 3,617円<br>インク 5,650円               |
| 印刷製本費    | 34,564  | 32,000   | 子育て情報誌200部印刷 34,254円<br>振込手数料 110円<br>当日配布物印刷 95円、105円   |
| 通信運搬費    | 960     | 960      | 資料送付切手代 320円×3=960円  |
| 保険料      | 0       | 0        |  |
| 使用料及び賃借料 | 66,890  | 66,890   | (使用料減免なし)<br>行徳文化ホールI&I 64,140円<br>公民館 990円×2回<br>行徳文化ホールI&I付帯設備 770円  |
| 原材料費     | 0       | 0        |  |
| 飲食費      | 750     |          | スタッフ・ボランティアお茶10本   |
| スタッフ費    | 58,960  |          | ボランティアお礼クオカード(4名分) 3,960円、<br>スタッフ通信・諸経費<br>14,000円×1名、15,000円×2名、<br>ブログ掲載通信費(11回分) 11,000円                             |
| 合計       | 235,173 | 172,899  |  |

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年1月25日

市川市長

団体名 NPO法人市川にオオムラサキを生息させる会

(団体番号 37)

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

|               |          |
|---------------|----------|
| (1) 補助決定事業費総額 | 228,121円 |
| (2) 補助対象経費総額  | 158,322円 |
| (3) 補助金交付決定額  | 79,161円  |
| (4) 補助金交付概算払額 | 79,161円  |



(5) 実施報告

|  |   |
|--|---|
| <p>補助決定事業の名称</p>   | <p>オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業</p>   |
| <p>補助決定事業の実施内容<br/><br/>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>         | <p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。<br/>         ○市川市教育委員会の推薦をいただき、本年も市川市立中山小学校、若宮小学校、大柏小学校がオオムラサキの飼育協力校に参加していただいた。4月中にオオムラサキの越冬幼虫を中山小学校、若宮小学校、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園に各10頭ずつ、市川自然博物館に30頭ずつ配布した。<br/>         ○市川市校長会に配布希望を取り、大野小、菅野小、塩焼小、*信篤小*中国分小*八幡小*柏井小に各5頭とエノキ2本ずつ配布した。(※は新規校)<br/>         ○6月には中山小、若宮小、大柏小の3年生児童を対象にオオムラサキの幼虫の観察を中心とした学習の場を提供することができた。<br/>         ○市川駅南口図書館のご協力をいただき、6月27日～29日の3日間「オオムラサキ観察会」を開催する事が出来た。1,130人の市民の方の参加を得た。<br/>         ○はじめて30頭以上のオオムラサキの羽化に成功し、中山小の児童たちに観察してもらおうことができた。</p>      |
| <p>広報の実施状況<br/><br/>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p> | <p>○年2回、「オオムラサキ通信」を市川市立中山小学校、若宮小学校、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園には全児童・園児及び職員と保護者に配布した。また、本会支援者へも配布した。<br/>         ○新規会員募集パンフレットを5,000部ずつ配布した。(昨年まで3,000部)<br/>         ○小学校3校の3年生児童を対象に、「オオムラサキだより」を発行した。<br/>         ○「オオムラサキ通信」の発行に伴い、本会ホームページを更新した。</p>   |
| <p>補助決定事業の成果<br/><br/>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>     | <p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。<br/>         ○学校教育との連携を進めることで、オオムラサキと児童・幼児の関わりについては、毎年広がりや深まりを見られる。各小学校からの配布希望は、年々増加しており、本年度は何校か希望に添えない学校も出てきた。<br/>         ○オオムラサキを日常的に観察することで、オオムラサキに対する児童の意識も深まったと思われる。オオムラサキの学習の場面では、目の前で幼虫を観察する事ができた。子どもたちからは、本物のオオムラサキに接した驚きと喜びの声を聞くことができた。<br/>         ○「オオムラサキ観察会」では、多くの市民の方に観察していただいた。今年は3日間の観察期間のうち、1日は図書館の休館日と重なってしまったが、参加人数は1,130人で過去最高となった。「広報いちかわ」への情報提供の他に、会員募集パンフの配布依頼をしている民間企業が観察会の情報を流して下さったり、個人の方がSNSを通じて紹介して下さったりした。</p> |
| <p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策<br/><br/>(今後の方向性)</p>            | <p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。<br/>         ○中山小学校の飼育舎を中心として、市川市内での産卵ー成長ー羽化のサイクルの実現を目指していきたい。今年度も昨年同様30頭近くの成虫を羽化させることができ、中山小の飼育舎内に放蝶することができた。また、成虫の様子を中山小の3年生に観察してもらおうことができた。ただし、自然交配には至らなかったため、次年度以降も交配可能な環境整備に努めていきたい。<br/>         また、オオムラサキ関係の他の保護団体等との連携を図っていきたい。<br/>         ○会員尾高齢化に伴い、会員数が減少傾向にある。新聞折込や観察会などを通して、あらたな支援会員を増やしていく必要がある。<br/>         また、有志によるオオムラサキの飼育の輪を広げていきたい。</p>   |

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : オオムラサキ学習会

撮影年月日 : 令和7年6月16日 市川市立大柏小学校



タイトル : オオムラサキ観察会 (市川駅南図書館)

撮影年月日 : 令和7年6月28日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：市川にオオムラサキを生きさせる会

1【収入】

| 項目            | 金額      | 説明(積算等)        |
|---------------|---------|----------------|
| 事業収入          |         |                |
| 寄附金収入         |         |                |
| 補助金収入         | 79,161  | 市川市市民活動団体事業補助金 |
| その他<br>(助成金等) |         |                |
| 会費充当          | 148,960 | 団体の本会計より充当     |
|               |         |                |
|               |         |                |
| 合計            | 228,121 |                |

2【支出】

| 項目       | 支出金額   | うち補助対象金額 | 説明(積算等)  |
|----------|--------|----------|--|
| 報償費      |        |          | 外部講師等の招へい あり/なし  |
| 交通費      | 16,460 | 16,220   | 交通費(6,980円) 交通費(9,480円)  |
| 消耗品費     | 67,090 | 54,550   | エノキ等苗(20,530円) 幼虫代(15,050円) 養生テープ、封筒等(6,988円) 培養土、植木鉢等(14,875円) パソコンインク(6,897円) 絵本2冊(2,750円) |
| 印刷製本費    | 44,139 | 41,352   | オオムラサキ通信(8,098円+2,1572円) 支援会員募集パンフレット(11,078円) オオムラサキだより(3,391円)                             |
| 通信運搬費    | 15,852 | 2,200    | はがき40枚(3,400円) 切手(12,100円+352円)  |
| 保険料      |        |          |  |
| 使用料及び賃借料 |        |          |  |
| 原材料費     |        |          |  |
| その他経費    | 84,580 | 44,000   | 総会費用(1,580円) 観察会昼食代(9,000円) ポスティング費用(22,000円+22,000円) 事務所管理費(30,000円)                        |
|          |        |          |  |
|          |        |          |  |
| 合計       | 228121 | 158322   |  |

※ 領収書(原本)を添付してください。